



平成 20 年 11 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 ヨ コ オ
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 徳 間 孝 之
(コード番号 6800 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員管理本部長 横 尾 健 司
(TEL 03-3916-3111)

特別損失の発生および連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）第 2 四半期累計期間において、下記のとおり特別損失を計上することといたしましたのでその概要をお知らせいたしますとともに、平成 20 年 5 月 15 日の平成 20 年 3 月期決算発表時に公表いたしました平成 21 年 3 月期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想（第 2 四半期連結累計期間および通期）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生

平成 21 年 3 月期第 2 四半期会計期間末時点において当社が保有する投資有価証券のうち、株価が著しく下落し回復の見込みがないと判断したものについて、減損処理を行うことといたしました。

(A) 平成 21 年 3 月期第 2 四半期末（平成 20 年 9 月 30 日）の減損処理等による投資有価証券評価損の総額	258 百万円
(B) 平成 20 年 3 月期末の純資産の額 (A/B×100)	13,939 百万円 (1.9%)
(C) 直近 5 事業年度の経常利益額の平均 (A/C×100)	1,143 百万円 (22.6%)
(D) 直近 5 事業年度の当期純利益額の平均 (A/D×100)	774 百万円 (33.4%)

2. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	16,500	650	650	300
今回修正予想 (B)	16,250	360	610	220
増減額 (B-A)	△250	△290	△40	△80
増減率 (%)	△1.5	△44.6	△6.2	△26.7
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	16,647	730	708	377

3. 平成20年3月期通期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	34,000	1,600	1,600	770
今回修正予想(B)	31,000	400	400	60
増減額(B-A)	△3,000	△1,200	△1,200	△710
増減率(%)	△8.8	△75.0	△75.0	△92.2
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	33,565	1,485	1,002	389

4. 修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間

売上高の減少は軽微であります。第2四半期連結会計期間において事業構成および製品構成の変動、製品原価率上昇ならびに他社より譲受けた事業に係る固定費の増加により、営業利益が当初の業績予想値を大幅に下回る見込みとなりましたため、前記2. のとおり修正いたします。

なお、経常利益については、為替差益により対当初予想値 6.2%減、四半期純利益については、投資有価証券評価損計上などにより対当初予想値 26.7%減となる見込みであります。

(2) 通期

前記(1)の理由に加え、世界的な景気急減速により、当社主要市場である自動車市場、半導体検査機器市場、携帯電話市場においても成長鈍化や需要減退が一層顕著となり、当社主要顧客からの受注減少も不可避と考えられること、また、円高が当面継続すると予想されることから、売上高・利益とも当初の業績予想値を大幅に下回る見込みとなりましたため、前記3. のとおり修正いたします。

5. 配当予想

平成21年3月期の配当予想（1株当たり年間18円（中間期末9円、期末9円））につきましては、今回の業績予想修正に伴う変更はありません。

(注) 本資料に記載の予想数値は、発表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上